

競技日程 2025



スプリングフィールド ゴルフクラブ

〒507-0002 岐阜県多治見市小名田町1
TEL(0572)25-1111 FAX(0572)24-1341

<http://rttg-golf.jp/springfield>

競技細則

1. 総則

- (1) クラブ競技の運営は、本規則による。
- (2) 本細則に規定のない場合は、JGAゴルフ規則に基づきコンペティション委員会(以下委員会という)が決定する。

2. 委員会の権限

- (1) 本規則の運営に関する一切の事項は、委員会がこれを決定する。

- (2) 委員会は、必要に応じローカルルールを決めハウス内に掲示する。

3. クラブ競技

- 本クラブのクラブ競技は、クラブ選手権、シニア選手権、理事長杯、月例競技、年代別競技、木曜杯、シニア・レディス競技、グランドシニア競技とする。

4. 競技の成立

- 競技参加者が8名に満たない場合は不成立とする。委員会が当日のコース状態等をプレーに適しないと認めた時は、その競技を一時中断もしくは不成立とする。

5. 1組の人数とハンディキャップ制限

- 競技は通常3人組または4人組にて行い、その組のハンディキャップの合計は下記の制限を越えてはならない。

4人組の場合のハンディキャップ合計 105

3人組の場合のハンディキャップ合計 95

ただし、プレーOFFにはこれを当てはめない。

6. 競技参加者の資格

- (1) 競技の参加資格は、JGA/USGAハンディキャップインデックス取得者または当クラブハンディキャップ取得者に限る。

- (2) 競技参加者は、競技不参加者もしくは当クラブハンディキャップまたはJGA/USGAハンディキャップインデックスを取得していない者とプレーしてはならない。

- これに反するときは、その組全体を失格とする。ただし、特に委員会が認めた場合はこの限りではない。

7. スコアカード提出上の注意

- 18ホール終了後及び競技終了後、遅滞なくスコアカードにマーカーの署名を受け自身も署名の上提出のこと。これを怠った場合は、失格とする。マーカーは委員会が指定し、ラウンド全体に同行した者に限る。

8. ハンディキャップ

- (1) マッチプレーのハンディキャップはプレーヤー間のハンディキャップの差の3/4とする。

ハンディキャップ	1	2	3	4	5	6	7	8
3/4	1	2	3	4	5	6		
	9	10	11	12	13	14	15	16
	7	8	9	10	11	12		

- (2) 月例競技、木曜杯で女子競技者が男子と同一ティでプレーをした場合はハンディキャップに「5」を付加する。

9. 優勝者及び入賞者順位の決定

- (1) クラブ選手権における1次予選通過は20位タイまで、2次予選通過は10位タイまでとする。シニア選手権での予選通過は20位タイまでとする。

- (2) クラブ選手権・シニア選手権の決勝で第1位がタイの場合は、即日委員会の指定するホールにおいてホールバイホール方式によるプレーOFFを行い優勝者を決定する。

10. 理事長杯

- ①予選で16位タイの場合は、マッチング・カード方式により順位を決定する。

- ②マッチプレーでタイとなった場合は、いずれか勝ちを得るまで試合を続行する。ハンディホールは前のラウンドのホールと同じにする。

- ④別に定めがある場合を除き、すべてのクラブ競技においてタイとなった場合の順位は、マッチング・カード方式により決定する。

11. 入賞資格

- 競技参加者で下記の事項に該当するときは入賞資格を失う。

- (1) 前回の同一競技においてカード未提出による失格または途中棄権した場合。

- (2) 6ヶ月以上カードを提出していないとき。

- 11. 委員会が事情止むを得ないものと認めたときは、本細則の施行にあたり適宜の処置をとることがある。

附 則

1. クラブ競技参加資格は次の通りとする。

- 1月例競技ではハンディキャップをS+A+Bに区分し次の通りとする。

Sクラス 9まで

Aクラス 10まで

Bクラス 11~30

(2) 年代別競技では年令で区分し次の通りとする。

シニアクラス 60才以上

一般クラス 59才以下

レディスクラス 女性

(3) 木曜杯ではハンディキャップをA+Bに区分し次の通りとする。

Aクラス 10まで

Bクラス 11~36

(4) 出場資格及び使用ティは次の通りとする。

クラブ競技	出 場 資 格	使 用 テ イ
クラブ選手権	ハンディキャップ15まで	青
シニア選手権	予選当日満60才以上	緑
理 事 長 杯	ハンディキャップ16まで	青
月 例 競 技 (S クラス、 第3週、第4週)	ハンディキャップ30まで (31以上は30で出場可) A+Bクラスは第3週、第4週の いずれか回出場可 Sクラスは3つの月例競技内の、 いずれかの1回に参加可	コンペティション 競技当日 男性は70歳以上 は白、75才以上はゴールド、 女性は赤使用可 Sクラスは青
木 曜 杯	ハンディキャップ36まで (37以上は36で出場可)	コンペティション 競技当日 男性は70才以上 は白、75才以上はゴールド、 女性は赤使用可
シニア・レディス 競 技	競技当日 満60才以上 及び女性	選 択 制 女性はクイーンズティ選択可
年 齢 別 競 技	競技当日 満60才以上 競技当日 満59才以下 女性	選 択 制 女性はクイーンズティ選択可
グランジニア 競 技	競技当日 満70才以上	選 択 制 女性はクイーンズティ選択可

2. クラブ競技の参加申込及び取消

- (1) 参加申込は年代別競技、木曜杯が2カ月前の1日より。月例競技、シニア・レディス競技、グランドシニア競技は2カ月前の10日より受け付ける。

その他の競技は2カ月前の同日より受け付ける。

- (2) クラブ選手権・シニア選手権・理事長杯は10日前の午後5時にて締め切る。

- (3) その他の競技は前日の午後5時にて締め切る。

ただし、当日に空きがある場合は出場を認める。

- 3. ジェネラルエリアにおいて6インチプレースの時はハンディキャップを9掛けとする。

ローカルルール

1. アウトオブバウンズ(規則18.2)

- (a) アウトオブバウンズは白杭のコース側を地表レベルで結んだ線によって定められる。
- (b) アウトオブバウンズに止まつたり、そのアウトオブバウンズを越えて止まつた球は、他のホールではインバウンズとなるコースの別の部分に止まつたとしてもアウトオブバウンズである。

2. ベナルティーエリア(規則17)

- (a) コース内の片側だけ定められているレッドペナルティーエリアは無限に及ぶ。
- (b) レッドペナルティーエリアが境界に隣接している場合、そのペナルティーエリアの縁はその境界まで及び、その境界と一致する。
- (c) 7番ホールにあるペナルティーエリアの中に球がある場合、規則17.1に基づく救済を受ける。
- または、追加の選択肢として元の球か別の球をドロップゾーンにドロップすることができる。
- このドロップゾーンは規則14.3に基づく救済エリアである。

3. 异常なコース状態(動かせない障害物を含む)(規則16)

- (a) 修地理地
 - (1) 白線で囲まれ青杭で標示してある区域。
 - (2) プレーヤーの球が張芝の継ぎ目の中にあるか、触れている場合、あるいは継ぎ目がプレーヤーの意図するスイング区域の障害となっている場合。
- (b) 動かせない障害物
 - (1) 白線の区域と動かせない障害物がつなげられている場合、一つの異常なコース状態として扱われる。

- (2) U字排水溝はジェネラルエリアの一部として扱われ、ペナルティーエリアではない(例外・ペナルティーエリアとしてマークされている区域の中にあるU字排水溝)。

- (3) 人工の表面を持つ道路に隣接しているU字排水溝はその道路の一部として扱う。

- (4) 電磁誘導カート用の2本のコンクリート軌道は、全幅をもって道路とみなす。そのカート道路上に球がある場合や意図するスイング区域に対して障害となる場合は、規則16.1bに基づく救済を受けなければならない。

このローカルルールの違反の罰は2打。

(5) コース内の防球ネットが動かせない障害物となる場合、その障害物の上を越えたり、中や下を通さずにニヤレスポイントを決めなければならない。

このローカルルールの違反の罰は2打。

4. クラブと球の規格(規則4.1, 4.2)

- (a) 適合ドライバーヘッドリスト
 - プレーヤーがストロークを行うために使うドライバーはR&Aが発行する最新の適合ドライバーヘッドリストに掲載されているクラブヘッド(モデルとロフトで識別される)を持つものでなければならない。
- (b) 適合球リスト
 - ストロークを行うときに使用する球はR&Aが発行する最新の適合球リストに掲載されていなければならない。

注:(a)及び(b)の更新されたリストは(RandA.org)で閲覧することができる。

5. 険悪な気象状況によるプレーの中断(規則5.7)

危険な状況によるプレーの即時中断、または通常の中止はカート無線によって伝えられる。

どちらの場合も、プレーの再開はカート無線によって伝えられる。

6. 練習(規則5.2, 5.5)

- (a) プレーヤーはラウンド前やラウンドとラウンドの間にコース上で練習してはならない。
- (b) プレーヤーはプレーを終えたばかりのホールのパッティンググリーン上やその近くで練習をしてはならない。また、プレーを終えたばかりのグリーンの表面をこすったり球を転がすことによってパッティンググリーン面のテストをしてはならない。

(マッチプレーを除く)

7. ローカルルールの追加または変更はクラブハウスに提示があった日から効力を発する。